

後志男系表  
江戸

加下男系表  
大坂

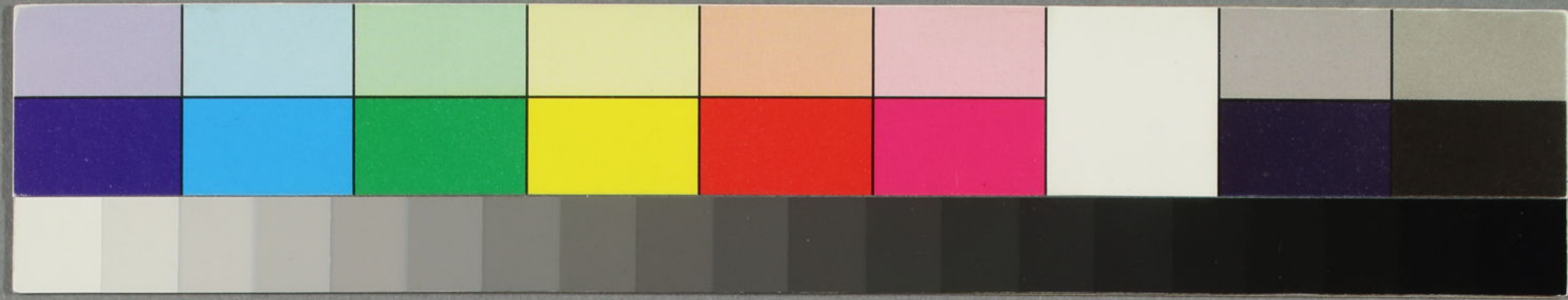
後者男系表  
京

鳴鳳

特別  
千 13  
3849  
48







馬之  
13  
3849  
48

48

役者男やくしやおとこ紫花むらさき

藝品定

京

之卷目錄

海峯

初はつ之の開ひらく

顔見世評判

其その詩うた

明月あきづき明林あきふり下しも  
美人うつくし集あつ

傾城かたむねひ乃

都風流





蘭徳齊  
春童也



京の傳言を採りて後者目録

名代 播磨守 藤原経時 永年二種法寺去  
名代 播磨守 藤原経時 永年二種法寺去  
名代 播磨守 藤原経時 永年二種法寺去

▲立波之部

○今立波之部歌書たのど

上吉 嵐 之入 師 後松

上吉 中山 春 仲

上吉 中村 十 彦 佐

上吉 嵐 之入 師 日

上吉 後尾 豊 彦

上吉 深 七 之 師

上吉 中山 松 八



中山他 彦 日 彦  
カクくし 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

上 彦 彦 彦 彦  
彦 彦 彦 彦 彦

カクくし 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦

彦 彦 彦 彦 彦



上上吉 沢村子之節 三升丸

當時方秋の 秀白傘

上上吉 山科志吉 日丸

とくそしんくわい 徳

上上吉 山下八百彦 海鏡

吉子とのめ 徳

上上 尾上小三郎 日丸

吉林 徳

上上 嵐兼治郎 三升丸

徳 徳

上上 小川子之節 徳

一徳 徳

上上 松山小源治 日丸

もころ 徳

上上 小倉山豊清 三升丸

吉のひ 徳

上上 三井治神 三升丸

徳 徳

上上 沢村子之節 三升丸

三升丸 徳

上上 友川子之節 日丸

あつ 徳

上上 中山元重 日丸

日丸 徳

上上 松本子孫 日丸

日丸 徳

上上 沢村兼吉 三升丸

三升丸 徳

上上 嵐村作郎 三升丸

三升丸 徳

上上 姉川みち子 徳

徳 徳

上上 中山兼重 三升丸

三升丸 徳

上上 松本守松 三升丸

三升丸 徳

上上 松本忠松 三升丸

三升丸 徳

上上 沢村兼良 三升丸

三升丸 徳

上上 深松兼子 三升丸

三升丸 徳



一松山美妙 一虎鶴之妙  
 一嵐古之帝まろく 一中村十古  
 一嵐古之古ちとせ 一尾上小古  
 一嵐古之妙 一山中絶古  
 一妙山古 一及門古  
 一三津古 一三津古  
 一少老古

惣上吉 中山之又七  
惣巻油 古役  
法人の者ぐら 英人

和書作者 津川七  
 中村古 津川古  
 中村古 津川古  
 津川古 津川古

和書作者 友田清平  
 友田清平 友田清平  
 友田清平 友田清平  
 友田清平 友田清平

山平老 山平老  
山平老 山平老

上上 上上 上上 上上 上上 上上  
 山下又入帝 山下又入帝  
 山下又入帝 山下又入帝  
 山下又入帝 山下又入帝  
 山下又入帝 山下又入帝

上上 上上 上上 上上  
 小六 小六  
 小六 小六  
 小六 小六

山平老 山平老











Handwritten text in a cursive script, likely a historical record or diary entry, spanning across the two pages of the manuscript. The text is densely packed and covers most of the page area.

毎水八年 紹若 自笑  
壬正月十日







Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowish paper. It consists of several lines of text, with some words or phrases enclosed in rectangular boxes. The script is dense and difficult to decipher without specialized knowledge of the language or dialect used. The text appears to be a continuous narrative or record, possibly related to a specific event or location, as suggested by the boxed words which may be place names or significant terms. The overall appearance is that of a well-preserved but somewhat faded historical record.

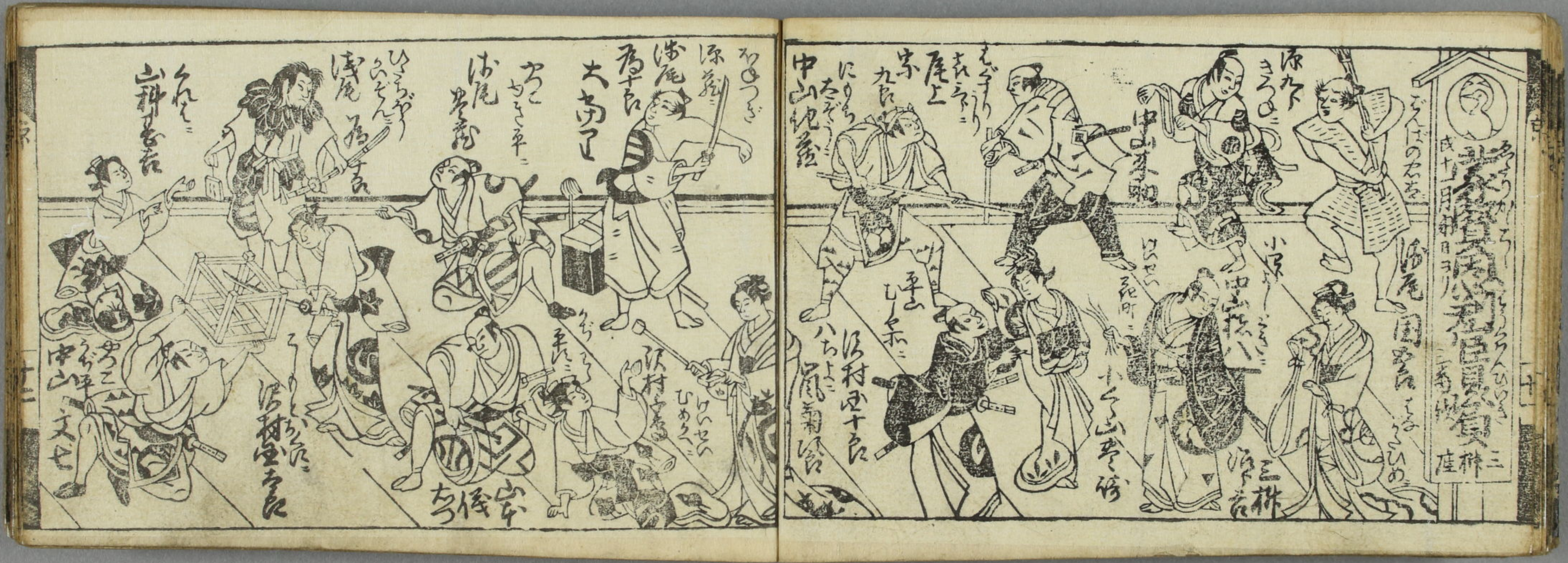












新編  
中山紀略  
三  
庄

源九下  
中山紀略  
源九下  
中山紀略

中山紀略  
中山紀略  
中山紀略  
中山紀略

中山紀略  
中山紀略  
中山紀略  
中山紀略

中山紀略  
中山紀略  
中山紀略  
中山紀略

中山紀略  
中山紀略  
中山紀略  
中山紀略

中山紀略  
中山紀略  
中山紀略  
中山紀略

中山紀略  
中山紀略  
中山紀略  
中山紀略

中山紀略  
中山紀略  
中山紀略  
中山紀略

中山紀略  
中山紀略  
中山紀略  
中山紀略

中山紀略  
中山紀略  
中山紀略  
中山紀略







萬方萬物... 德政の... 仁政の... 上上



深田七二部 九千

國書... 神皇正統... 皇極經世... 皇極經世一

皇極經世... 皇極經世... 皇極經世



中一 巳 緒 八

皇極經世... 皇極經世... 皇極經世







國及十能心... 此言精... 乃言精... 乃言精...

聖上言

今天下... 國及十能... 乃言精... 乃言精... 乃言精...

乃言精... 乃言精... 乃言精... 乃言精... 乃言精...



Handwritten text in a cursive script, likely a continuation from the previous page.

Handwritten title or section header, possibly indicating a new chapter or section.

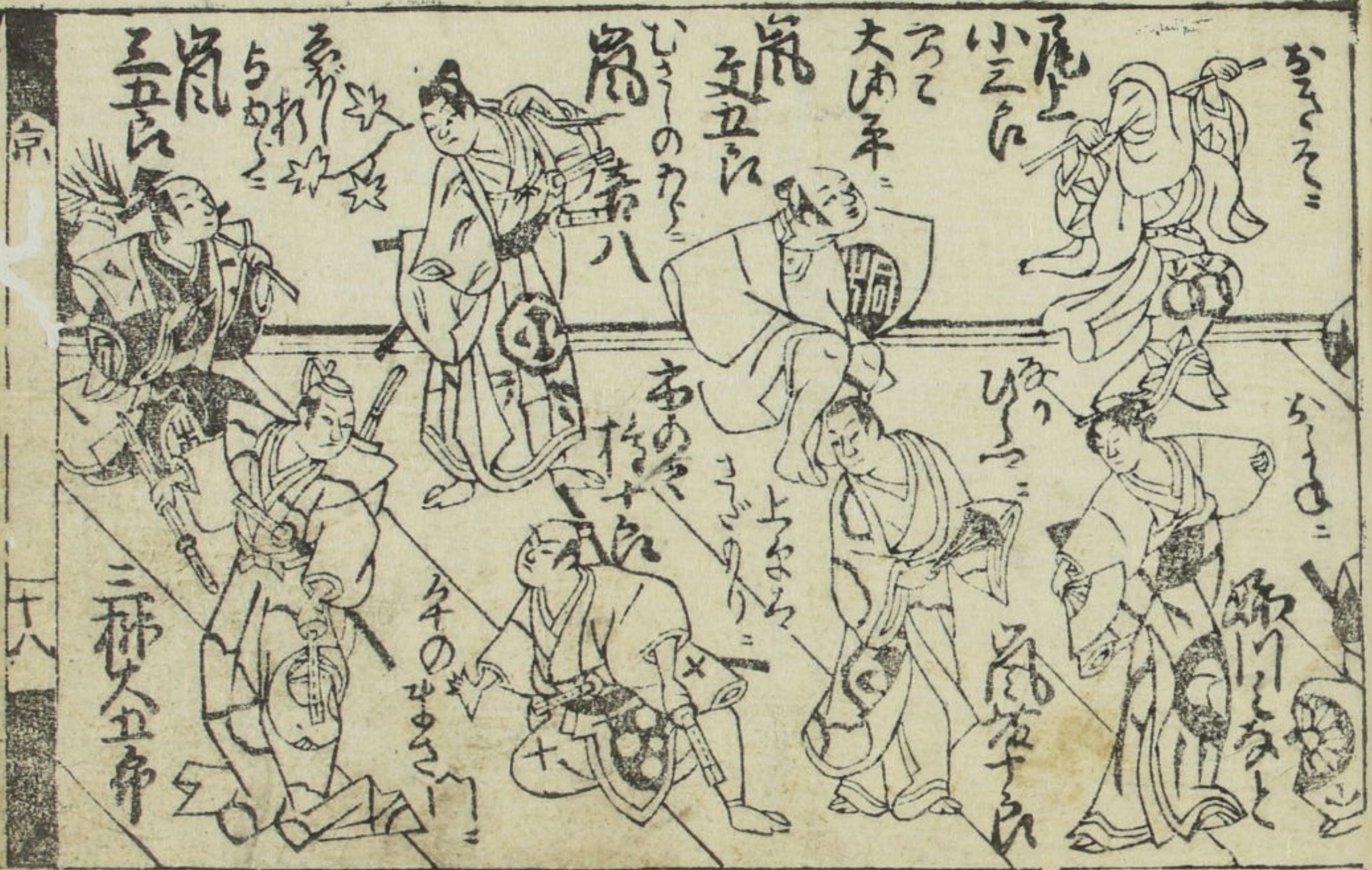
Handwritten text, possibly a date or a specific reference mark.

Main body of handwritten text on the right page, consisting of several lines of cursive script.

Main body of handwritten text on the left page, continuing the cursive script from the right page.



  
 梅准東百官  
 十一月廿三日ヨリ  
 五松  
 中村





Handwritten text in a cursive script, likely a letter or a section of a book. The text is dense and fills most of the page.

Handwritten text, possibly a continuation of the previous page or a separate section.

上書 (Sho) 又 (Mata) 師 (Shi) 師 (Shi) 師 (Shi) 師 (Shi)

Handwritten text, possibly a list or a series of entries, starting with the characters '上書'.

歌 (Uta) 後 (Go) 部 (Bu)



























Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 15 horizontal lines across the right page.

花巻の巻

御上書 中一 八ノ下 二ノ外

Handwritten text at the top of the right page, possibly a title or header.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 15 horizontal lines across the left page.













蘭徳平

春童也

大坂の役は三宅宗久が主將  
 大坂の役は小川左衛門  
 大坂の役は山手飛騨守

○大坂の役は  
 大坂の役は  
 大坂の役は

○物芝類

○大坂の役は

大坂の役は 中村富十郎 小川左衛門

大坂の役は 山手飛騨守

大坂の役は 山手飛騨守

大坂の役は

大坂の役は

大坂の役は

大坂の役は



上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

上 書 一ノ十部 月九

てんげんを敷めあつて...

時代をたのふ...

なすてい...

しんげん...

あつて...

ふん...

げん...

げん...

げん...

げん...

げん...

げん...

げん...

げん...

げん...

げん...

げん...

げん...

げん...



上上

河内飯山寺

上上

三升他人

上上

友川十帝集

上上

豊後三帝

上上

中村三帝

上上

大谷三帝

上上

嵐原三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝

上上

上野村三帝



上上 柿川吉の古日記

上 中山のふい合と津ねん

上 中山のふい合と津ねん

上 山下のふい合と津ねん

小川村の部

小川八郎の部

小川八郎の部

小川八郎の部

小川八郎の部

山下の部

山下の部

山下の部

山下の部

山下の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

子役の部

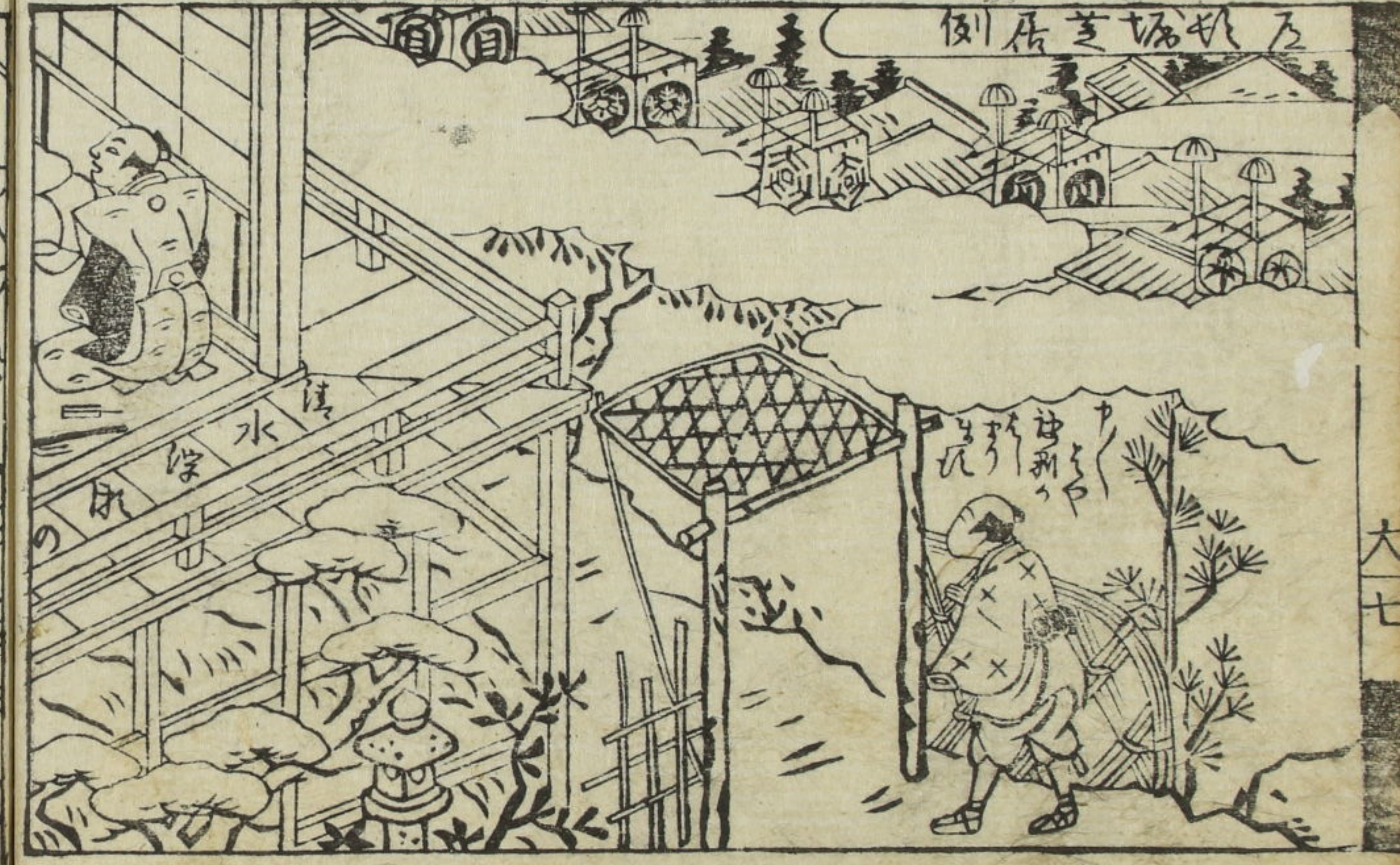






Handwritten text in a medieval script, likely Gothic or similar, filling two pages of a manuscript. The text is dense and appears to be a continuous passage, possibly a letter or a section of a larger work. The script is highly stylized and difficult to decipher without specialized knowledge. The pages are aged and show some wear, with the text written in dark ink on light-colored parchment or paper.











Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is arranged in two columns across two pages. The script is dense and difficult to decipher, but appears to be a form of early modern European cursive. The pages are aged and show some staining.















近幸乃大あふ



中村妻七変化



江戸吹金町中村富十郎大坂上り時乞下り時







Handwritten text in a cursive style, likely a letter or a record. The text is dense and fills most of the page.

印引

あの中の子の芳一と云ふはあ  
のうらまへ人のとけり

と美事やゆり事ころも夫は〜 美事  
入毎うらまへやふとせむらひし

三三

さうきんひの侍道と小まわ〜  
美事あひひの音平と美事あひひの音平  
毛勝下は〜 美事あひひの音平

お〜 美事あひひの音平  
美事あひひの音平と美事あひひの音平

本上吉◎宛 御 妙 小門外







Handwritten text in a cursive script, likely a continuation of a letter or a short treatise. The characters are dense and flowing.

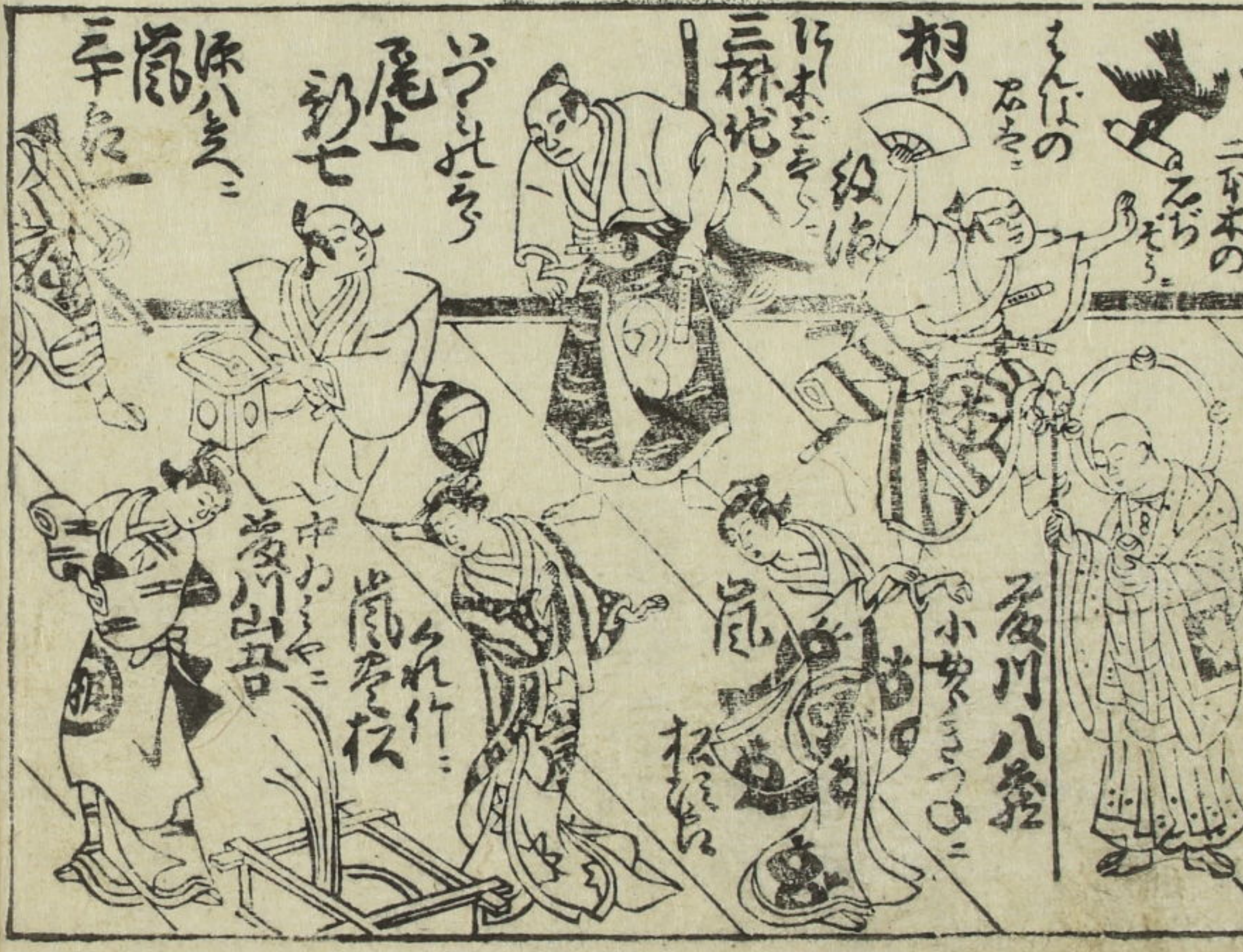
Handwritten characters, possibly indicating a section title or a specific address.

Handwritten text in a cursive script, continuing the main body of the document. The ink is dark and the paper shows some signs of age.

Handwritten text in a cursive script, occupying the lower portion of the page. The characters are consistent with the rest of the document.



源平池田問書









西... 國... 上上

上上 國... 上上

上上 國... 上上

上上 國... 上上

上上 國... 上上

上上 國... 上上







時宗萬代仙入鑑  
三發









揚子江の流るる所の石の文を書目録十  
帝後より今に至る

上上 ① 二折松又市 小川丸

國南美津海に於て中折松を獲て其葉  
を以てして中折松と云ふは其葉を以て  
して其葉を以てして其葉を以てして

言 京中村友十師 小川丸

國の南の美津海に於て中折松を獲て其葉  
を以てして中折松と云ふは其葉を以て  
して其葉を以てして其葉を以てして

上上 ② 松本法常 小川丸

國の南の美津海に於て中折松を獲て其葉  
を以てして中折松と云ふは其葉を以て  
して其葉を以てして其葉を以てして

上上 ③ 二折松 中川丸

國の南の美津海に於て中折松を獲て其葉  
を以てして中折松と云ふは其葉を以て  
して其葉を以てして其葉を以てして

▲ 世に如形之部

上上 言 佛川大古 中川丸

國の南の美津海に於て中折松を獲て其葉  
を以てして中折松と云ふは其葉を以て  
して其葉を以てして其葉を以てして







五等方子の海防米高給中のありて  
高給米の旨く給付せしめ今又は京  
て罷使しむる敷き事古昔もてさる事  
の後に於ては一夜の志高藤中を以て  
志高藤中を以て志高藤中を以て  
上上言 堀 友川 山 小川  
國高給中米高給中米高給中米高給中  
月給中米高給中米高給中米高給中  
高給中米高給中米高給中米高給中  
高給中米高給中米高給中米高給中

上上 山科 堀 友川 山 小川  
國高給中米高給中米高給中米高給中  
月給中米高給中米高給中米高給中  
高給中米高給中米高給中米高給中  
高給中米高給中米高給中米高給中

上上 市川 堀 友川 山 小川  
國高給中米高給中米高給中米高給中  
月給中米高給中米高給中米高給中  
高給中米高給中米高給中米高給中  
高給中米高給中米高給中米高給中

上上 中村 堀 友川 山 小川  
國高給中米高給中米高給中米高給中  
月給中米高給中米高給中米高給中  
高給中米高給中米高給中米高給中  
高給中米高給中米高給中米高給中

上上 山 堀 友川 山 小川







此後... 爲中... 播... 更... 此... 後...

海永八年

庚正月吉日

...

...

大坂中...

...

夜 中...

日 中...

日 中...

夜 尾上...

夜 中...

日 市川...

夜 市川...

夜 中山...

夜 中山...

日 中山...

日 中山...

日 中山...

夜 中山...

夜 中山...

...



竹中細八兵衛

小舟川兵衛

沢村宗茂

山科政常

中村信忠

嵐之原常

浅尾信俊

中村信隆

水本吉高

中村宗隆

竹中細八

沢村信松

沢村宗隆

嵐之原常

岩井信隆

嵐之原常

江戸之巻目録

役者男紫花 藝品定

諸木子魁

夫入評定

其排句

忠つと

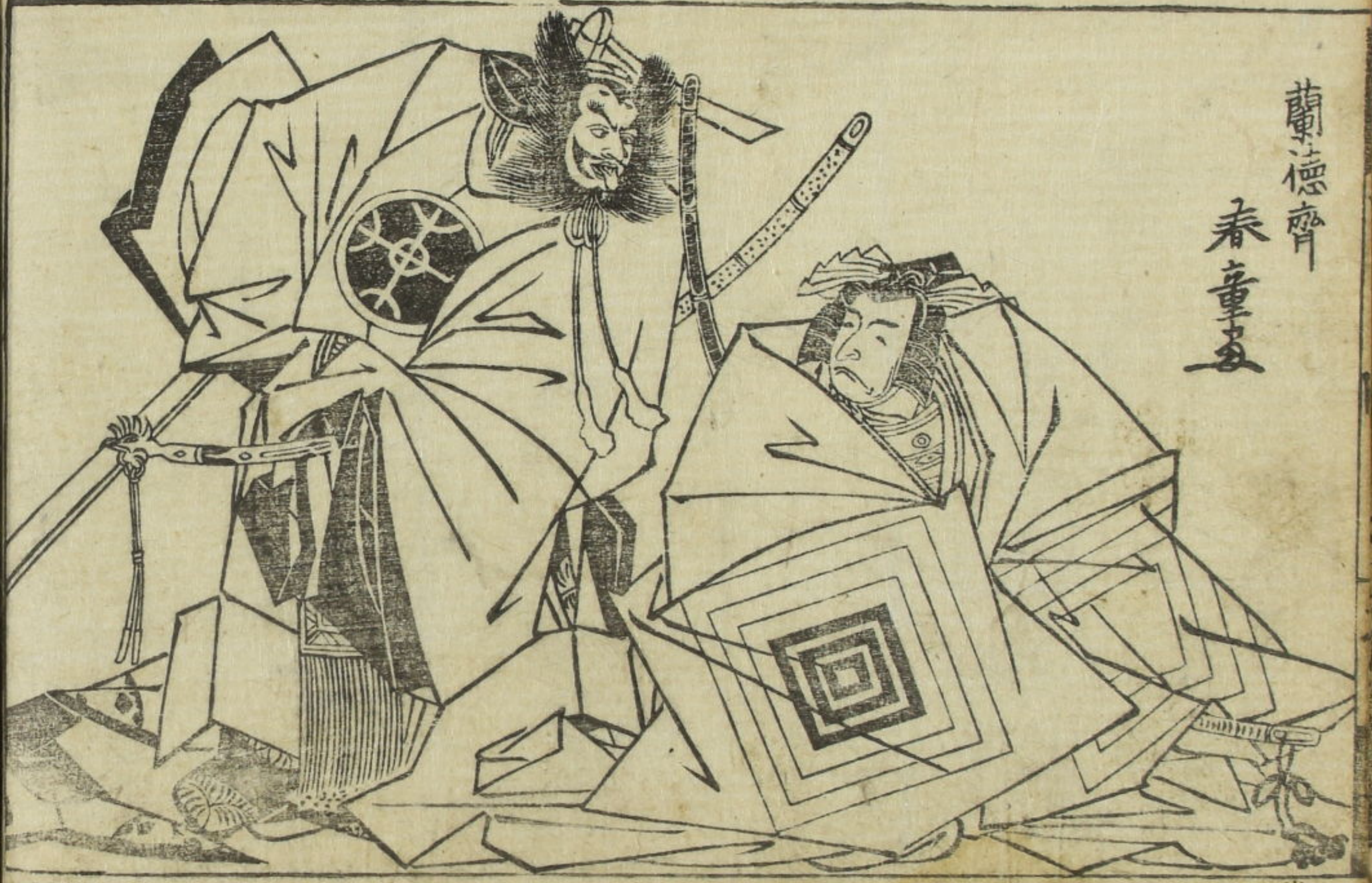
日の出

斬乃

東風流



蘭德齋  
春童五



此の書は蘭德齋の目録

中村勘三郎

布村勘次郎

素田勘次郎

▲惣巻頭

市川團十郎

▲之彼之部

尾上菊之助

松本幸四郎

大友柳太朗

坂東三津五郎

中村錦之助

水谷八重子

市川右太衛門



上上吉 市川 園彦 妻田丸

上上吉 沢村 宗十郎 市村丸

上上吉 市川 門之助 中村丸

上上吉 沢村 宗十郎 市村丸

上上吉 沢村 長十郎 妻田丸

上上吉 尾上 役之助 中村丸

上上吉 山科 宗十郎 田丸

上上吉 沢村 宗十郎 市村丸

上上吉 依川 新九郎 市村丸

上上吉 山科 宗十郎 田丸

上上吉 市川 宗彦 市村丸

上上吉 坂本 宗十郎 市村丸

上上吉 中村 仲彦 市村丸

上上吉 坂田 宗十郎 市村丸

上上吉 尾上 宗十郎 市村丸

上上吉 大谷 宗十郎 市村丸

上上吉 中村 宗十郎 市村丸

上上吉 中村 宗十郎 市村丸

上上吉 中村 宗十郎 市村丸

妻田丸

市村丸

中村丸

市村丸

妻田丸

中村丸

田丸

市村丸

市村丸

田丸

市村丸

市村丸

市村丸

市村丸

市村丸

市村丸

市村丸

市村丸

市村丸



上上書

坂東又右衛門

兼田丸

▲新設之部  
兼田丸のほかに九井下なる経白

上上書

大谷右左衛門

中村丸

上上書

中村右衛門

中村丸

上上書

中村津右衛門

兼田丸

上上書

松平小治郎

中村丸

上上書

市川純七郎

中村丸

上上書

中村之南左衛門

日丸

上上書

音ね治郎

中村丸

上上書

松平大七

日丸

上上書

中村大右衛門

兼田丸

上上書

坂田八

中村丸

上上書

坂東徳十郎

同丸

上上書

坂東若治

中村丸

上上書

中村けい

兼田丸

上上書

富田中右衛門

同丸

上上書

中村治彦

中村丸

上上書

松平次十郎

中村丸

上上書

松平次六郎

同丸

上上書

坂田大七

日丸

坂人矣子にうけつて

坂東又右衛門

兼田丸

▲新設之部

兼田丸のほかに九井下なる経白

大谷右左衛門

中村丸

中村右衛門

中村津右衛門

兼田丸

松平小治郎

中村丸

市川純七郎

中村丸

中村之南左衛門

日丸

音ね治郎

中村丸

松平大七

日丸

中村大右衛門

兼田丸

坂田八

中村丸

坂東徳十郎

同丸

坂東若治

中村丸

中村けい

兼田丸

富田中右衛門 同丸

中村治彦 中村丸

松平次十郎 中村丸

松平次六郎 同丸

坂田大七 日丸



正 官清八郎中正 市川新太郎  
正 中村松平常世 上 八平 市川八八平  
正 中村松平常世 上 八平 中村中八郎  
正 中村松平常世 上 八平 中村松平常世  
正 中村松平常世 上 八平 中村松平常世  
正 中村松平常世 上 八平 中村松平常世  
正 中村松平常世 上 八平 中村松平常世  
正 中村松平常世 上 八平 中村松平常世  
正 中村松平常世 上 八平 中村松平常世

乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

上 乃布能之部

乃布能之部



上下 山下合之部 中村

上下 山崎合之部 中村

上下 山崎小武部 中村

上 山崎吉治部 中村

上 山崎いせ部 同村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

上 山崎中村部 中村

山崎合之部

山崎小武部

山崎吉治部

山崎いせ部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部

山崎中村部



三平 坂東屋源平 一松平大谷重忠 一松平  
一松平中村重三郎 一松平市川重三郎 一松平  
一松平市川重三郎

▲中村村長久子之分

一市川重忠 一松平市川重忠  
一市川重忠 一松平市川重忠  
一市川重忠 一松平市川重忠

▲市川村長久子之分

一市川重忠 一松平市川重忠  
一市川重忠 一松平市川重忠  
一市川重忠 一松平市川重忠

▲市川村長久子之分

一市川重忠 一松平市川重忠  
一市川重忠 一松平市川重忠  
一市川重忠 一松平市川重忠

▲市川村長久子之分

一市川重忠 一松平市川重忠  
一市川重忠 一松平市川重忠  
一市川重忠 一松平市川重忠

上吉 中村村長久子

上吉 中村村長久子

上吉 中村村長久子

上吉 中村村長久子

上吉 中村村長久子

▲市川村長久子之分

中村村 梅田治助  
山田平之 曾根正吉











東國之史を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし

其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし

其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし

其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし  
其の善悪を考へて其の善悪を辨るべし

毎水八年  
正月吉日  
作者  
自矢







Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is arranged in several lines across the page.

Handwritten title or section header, possibly indicating a specific date or event.

Handwritten text in a cursive script, continuing the narrative or record from the previous page. The text is densely packed and covers most of the page.

Handwritten title or section header, similar to the one on the previous page, marking a new section of the document.





中切座  
辰番つき  
贍軍保録樹



つぎつぎとぞせん  
大右廣

あしき  
きんぎょ

秋  
きんぎょ

市川  
きんぎょ

まろき  
尾と紋三良

中村里好

この派なう

山科

源三

友馬

あしき

松平  
吉良



こ場  
おひめ

小サ  
きんぎょ

岩井  
おひめ

中村  
おひめ

中村  
おひめ

あしき  
中村おひめ

中村久米次良

坂東三保

あしき  
中村おひめ

あしき  
市川おひめ



Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is densely packed and covers the entire page.

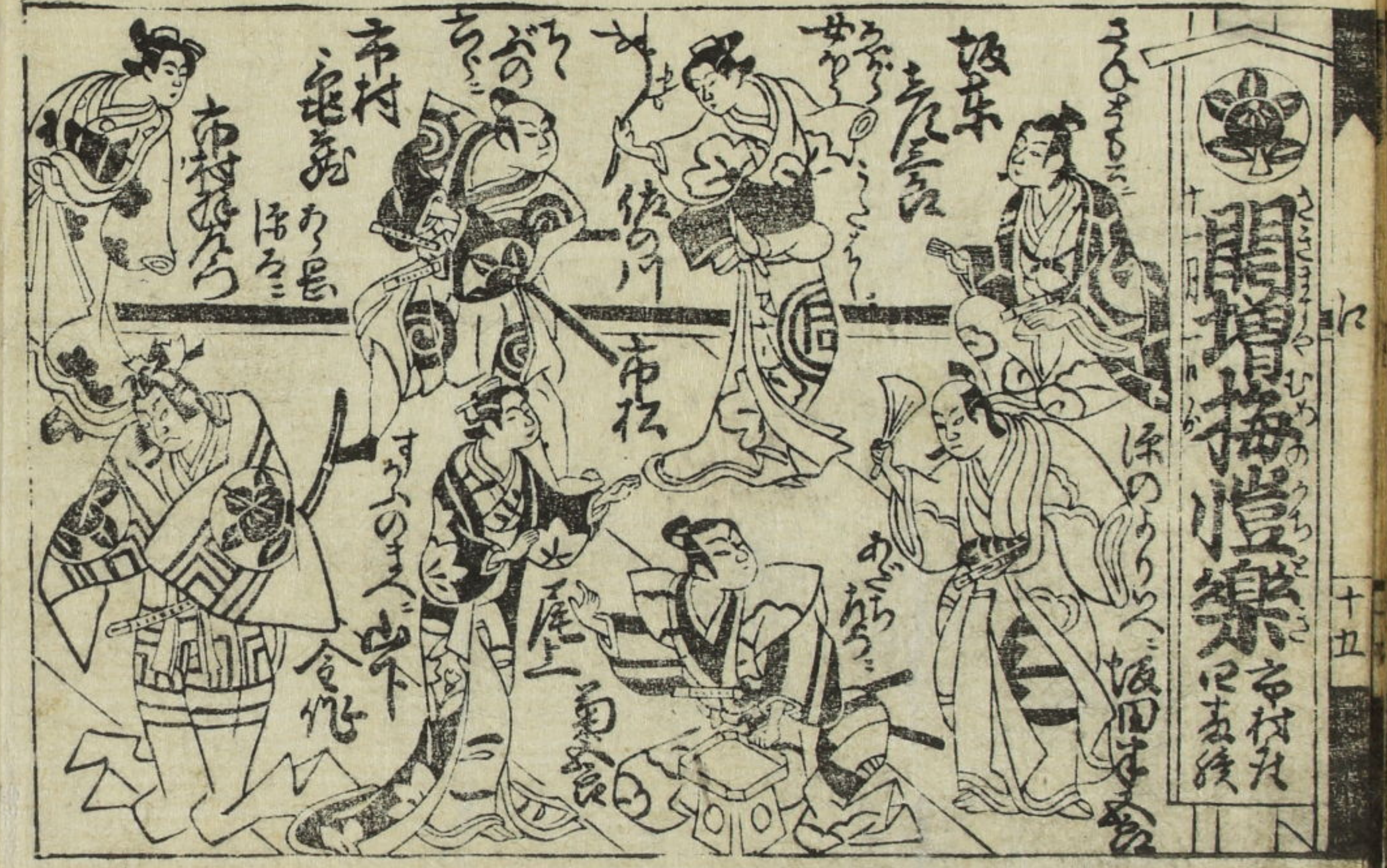
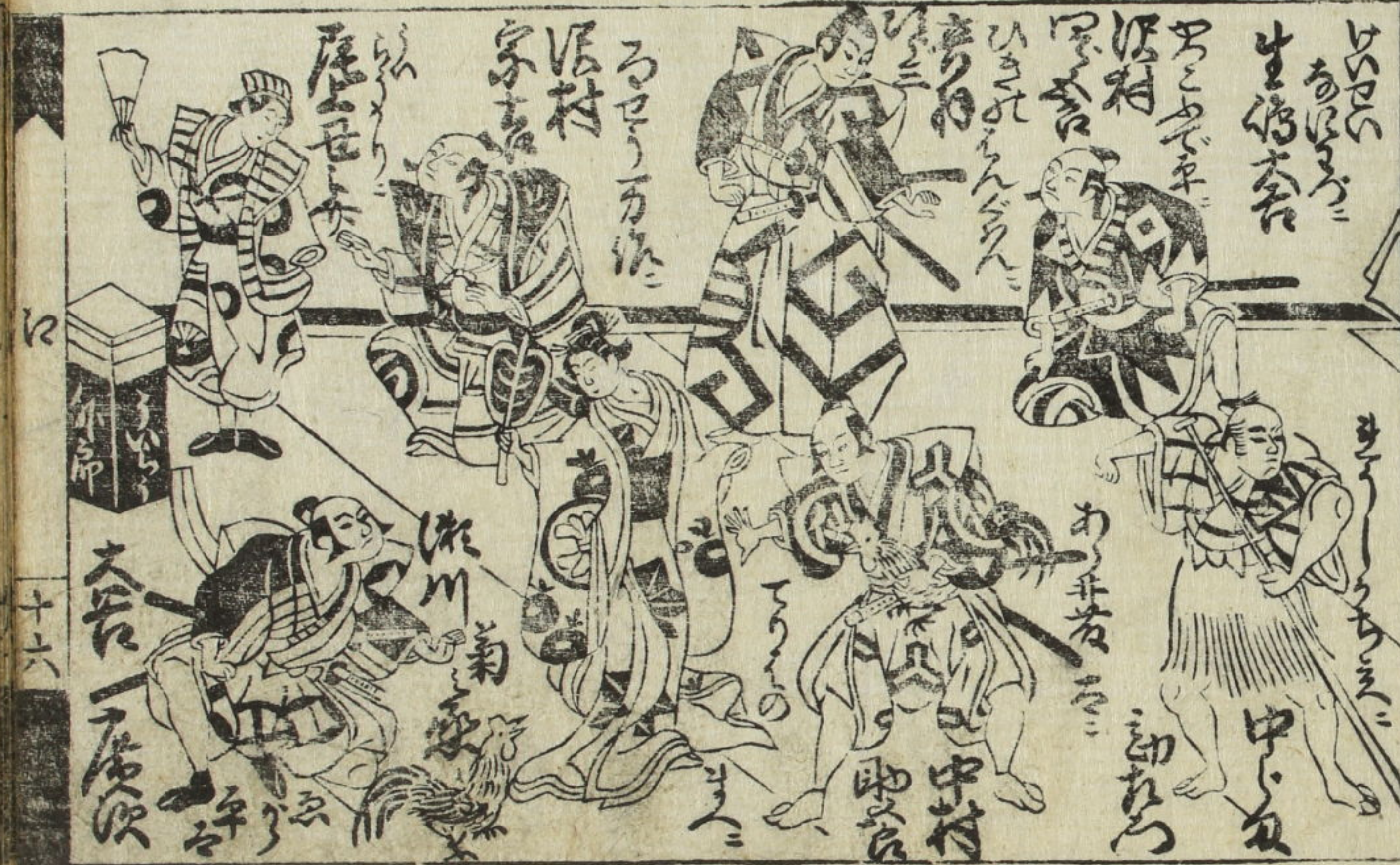












開増梅燈樂 市村丸  
 日五後























中流の記

上上 中流の記

中流の記

上上 中流の記

中流の記

上上 中流の記

中流の記

上上 中流の記

中流の記

上上 中流の記

中流の記

上上 中流の記

中流の記

上上 中流の記

中流の記

上上 中流の記

中流の記

上上 中流の記

中流の記

中流の記



四日迄の記を奉りて... 奉りて... 奉りて... 奉りて...

上上 日坂田 國八 市村丸

上 東坂東總十市 日丸

上 坂東善治 中村丸

上 壘中 村付 彦 去登丸

上 富沢 中 市 日丸

上 沢村 沢 日丸

上 井沢村 北十市 市丸

上 松平 沢 市 日丸

上 友川 利 市 去登丸

上 乃 邦 丸 市

上 市 大 市 法 作 市 村 丸

上 市 中 市 傳 又 市 中 村 丸

上 市 下 市 令 作 市 村 丸

上 市 下 市 令 作 市 村 丸

上 市 下 市 令 作 市 村 丸















るはらりしはたふたふたききしはたふたふた

上下 **○**山下今更部名村丸

國書内記に安土郡書津原郡後高野

上下 **○**中上今更部名村丸

上下 **○**嵐小太部名村丸

國書内記に安土郡書津原郡後高野

娘波宿好とて今更部名村丸

上 **○**浪川古作名村丸

國書内記に安土郡書津原郡後高野

とて今更部名村丸

上 **○**神邊今更部名村丸

國書内記に安土郡書津原郡後高野

とて今更部名村丸

上 **○**沢村今更部名村丸

上 **○**中村今更部名村丸

國書内記に安土郡書津原郡後高野

とて今更部名村丸

上上 **○**坂東今更部名村丸

國書内記に安土郡書津原郡後高野

上上 **○**市川今更部名村丸

國書内記に安土郡書津原郡後高野

とて今更部名村丸

とて今更部名村丸

上上 **○**尾上今更部名村丸

國書内記に安土郡書津原郡後高野

とて今更部名村丸

とて今更部名村丸



大正十一年... 國... 海... 法... 手... 上吉

上吉 中村の部

上吉 中村の部

國... 手... 上吉

上吉 中村の部

國... 手... 上吉

上吉 中村の部

國... 手... 上吉

上吉 中村の部

國... 手... 上吉

上吉 中村の部

上吉 中村の部



國古来の歌を毎小引高業の歌に似せ  
 二の歌は對歌の心及び高業の歌  
 三の歌は作歌の法を記すの歌に似せ  
 四の歌は高業の歌に似せ  
 五の歌は高業の歌に似せ  
 六の歌は高業の歌に似せ  
 七の歌は高業の歌に似せ  
 八の歌は高業の歌に似せ  
 九の歌は高業の歌に似せ  
 十の歌は高業の歌に似せ

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌

二の歌は對歌の心及び高業の歌



